

# Rano

品番 MMJ-0694

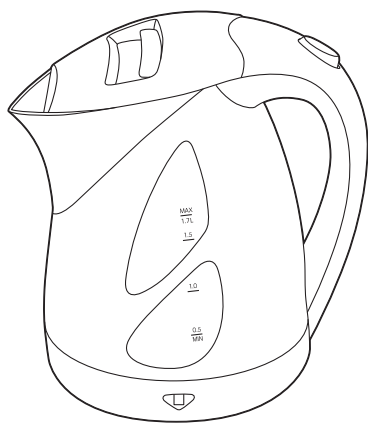
型番 MAK-917A

## ラノー 電気ケトル1.7L

# 取扱説明書

保証書付 裏表紙に  
あります

この度は、お買い求め頂きまして  
誠にありがとうございました。  
ご使用前に取扱説明書をよく  
お読みの上、正しくお使いください。  
お読みになった後は使用者が  
いつでも見られるところに必ず  
保管してください。



## 仕 様


品 番	MMJ-0694
型 番	MAK-917A
品 名	ラノー 電気ケトル1.7L
定 格	AC100V-900W (50/60Hz)
コードの長さ	(約) 1.1m
外形寸法	(約) 幅210×奥行180×高さ240mm
総 重 量	(約) 770g
定格容量	(約) 1.7L














## ⚠ 警告

 接触禁止	使用中・使用後しばらくは高温部に触れない。 やけどの原因になります。湯を沸したときは、本体表面が高温(約80℃)になっています。	 ゴミを付着させない	電源スタンドのジャックに金属ピンやゴミを付着させない。 感電やショートによる火災や接触不良による故障の原因になります。
 禁止	直火(ガスコンロなど)や電気ヒーターなどの上にのせない。 火災の原因になります。	 ほこりを取る	電源プラグにほこりや汚れが付着している場合はよくふき取る。 火災の原因になります。
 確実に差込む	電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。	 濡れ手禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電やケガをすることがあります。
 使用禁止	傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 禁止	電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 コードが破損し、感電や火災の原因になります。
 禁止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたりしない。 コードが破損し、感電や火災の原因になります。	 プラグを抜く	異常が生じた場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 感電、発火の恐れがあります。
 なめさせない	電源スタンドのジャックをなめさせない。 乳幼児やペットが誤ってなめないように注意してください。 感電やけがの原因になります。		

## ⚠ 注意

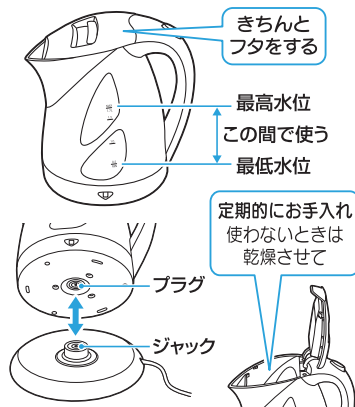
 プラグを抜く	使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。	 プラグを持って抜く	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
 禁止	不安定な場所や熱に弱い敷き物の上で使わない。 畳、じゅうたん、テーブルクロスなど熱に弱い物の上で使用しないでください。 火災や敷物の変色・変形の原因になります。	 禁止	壁や家具の近く、カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。 蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形・火災の原因になります。
 禁止	ガスコンロやストーブなどの熱源の側で使わない。 熱により本体が損傷する原因になります。	 禁止	水に濡れた場所で使わない。 感電の原因になります。
 電源スタンドは専用	電源スタンドは専用です。他のものは使わない。また、電源スタンドを他の機器に使わない。 発火・故障などの原因になります。	 確実にのせる	本体は電源スタンドの中央に確実にのせる。 転倒によるやけどや、接触不良による故障の原因になります。
 禁止	空だきをしない。 本体に水が入っていないときは通電させないでください。故障の原因になります。	 接触禁止	フタを開けたとき蒸気に触れない。 やけどの原因になります。

## ⚠ 注意

 <p><b>禁止</b></p> <p>本体に水を入れたまま放置しない。 残り湯は捨てる。 故障や変色・異臭の原因になります。</p>	 <p><b>禁止</b></p> <p>本体に氷を入れて保冷用として使わない。 結露による感電の恐れがあります。</p>
 <p><b>禁止</b></p> <p>牛乳や酒、コーヒー、お茶など水以外のものを入れない。 沸きすぎによるやけどや、焦げつき、腐食の原因になります。</p>	 <p><b>ハンドルを持つ</b></p> <p>本体を持ち運ぶときは、フタを開けハンドルを持つ。 落下や湯がこぼれて、ケガややけどの原因になります。</p>
 <p><b>禁止</b></p> <p>業務用として使わない。 故障の原因になります。</p>	 <p><b>禁止</b></p> <p>落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。 破損して感電やケガ、やけどの原因になります。</p>
 <p><b>冷めてからする</b></p> <p>お手入れは冷めてから行う。 高温部に触れ、やけどをする恐れがあります。</p>	 <p><b>水洗い禁止</b></p> <p>丸洗いしたり、接続部に水を入れたりしない。 漏電による感電や故障の原因になります。</p>
 <p><b>禁止</b></p> <p>本体内部は洗剤を使って洗わない。 異臭の原因になります。</p>	 <p><b>禁止</b></p> <p>食器洗い乾燥機や食器乾燥器で洗わない。乾燥させない。 故障の原因になります。</p>
 <p><b>お手入れする</b></p> <p>ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、よりこまめにお手入れする。 本体内部にミネラル分などが付着しやすくなり、メッシュフィルターが詰まるなど故障の原因になります。</p>	

## ご使用前に注意とお願い

- 本製品は水を沸かすためのものです。水以外は沸かさないでください。
- 本製品は保温機能がありません。必要なときに沸かしてください。
- 本体の最低水位から最高水位の範囲でお湯を沸かしてください。  
空だき防止機能が働き電源が切れたり、お湯があふれたりして故障ややけどの原因になります。
- お湯を沸かすときは必ずフタを確実に閉めてください。フタが開いていると沸とうしても電源が切れません。
- 本体底部のプラグと電源スタンドのジャックを確実に差し込んでください。  
接続が不十分な場合、電源スイッチが入らなかったり、切れなかったりします。
- 長期間清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れしてください。
- 長期間お使いにならない場合は、お手入れの後、本体内部水分が残らないように十分に乾燥させてから保管してください。  
においや腐食の原因になります。

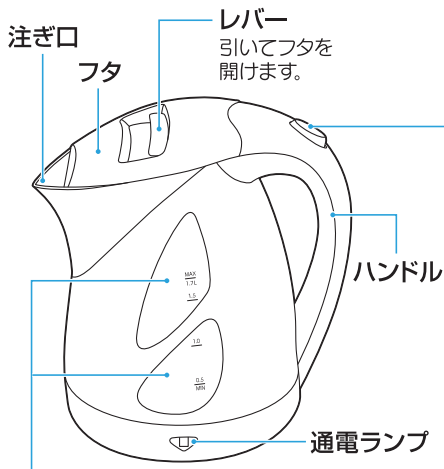


## ⚠ 注意

本製品には、転倒時のお湯漏れ防止機能はありません。乳幼児の手の届く所に製品を置かないでください。

# 各部の名称

## 本体



## 電源スイッチ

入「I」

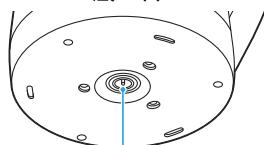
「I」を押す  
通電ランプ点灯

切「O」

「O」を押す  
通電ランプ消灯



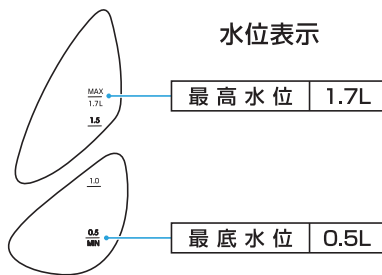
## 底部



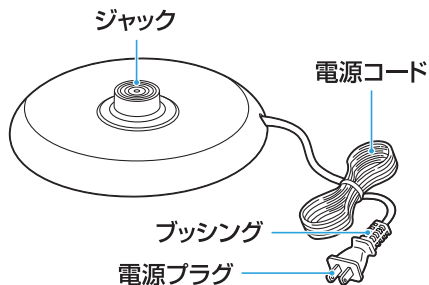
## プラグ

使用後しばらくは、高温になっています。  
触れないでください。

## 水位表示



## 電源スタンド



## 注ぎ口・メッシュフィルターの取りはずし方

取りはずす：メッシュフィルターを上へ引き上げてははずす。

取り付け：本体内側のガイドに合わせてメッシュフィルターを差し込む。

引き上げる

メッシュ  
フィルター

ガイドに  
合わせる  
(3ヶ所)

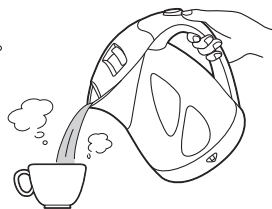
# 正しい使い方 (つづき)

## 5. お湯を注ぐ

- ① フタが確実に閉まっているか確認します。
- ② 本体を電源スタンドから持ち上げ、お湯を注ぎます。

### お願い

- 沸とう状態がおさまってから注いでください。
- 本体底部はあまり熱くなりませんが、プラグ(プラグピン)が高温になります。触らないでください。また、ビニル製のテーブルクロスなど熱に弱いものの上に置かないでください。
- 注ぐ際に傾けすぎると本体とフタの間から湯がこぼれることがあります。



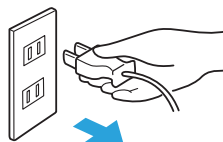
## 6. 使用後

- ① 電源プラグをコンセントから抜きます。

### ⚠ 注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。  
感電やショートして発火することがあります。



- ② 本体の残り湯を捨てます。

### お願い

- 残り湯は捨ててください。放置すると変色・腐食の原因になります。
- 残り湯を流し台に捨てる時はゆっくりと流してください。湯が跳ね返りやけどをする恐れがあります。



# お手入れ方法

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 本体・電源スタンドの丸洗いは絶対にしないでください。
- 洗剤は使わないでください。
- 金属たわしや磨き粉、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

**本体外側・電源スタンド** ○水を含ませ固く絞った柔らかい布などで汚れをふき取ります。

**本体内側** ○電源スイッチなど外側に水がかからないようにすすぎます。

- 内側は洗剤を使わないでください。異臭の原因になります。

# 正しい使い方

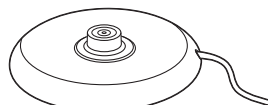
## 初めて使うときは

- 本体内部を水またはぬるま湯でよくすすいでください。
- お湯がおうときがありますが、ご使用とともになくなります。気になるときは2~3回沸かした後、お湯を捨ててください。

## 1. 電源プラグをコンセントに差し込む

① 電源スタンドを水平で安定した場所に置きます。

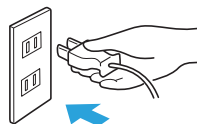
- 不安定なところに置かないでください。
- 幼児の手の届くところに置かないでください。



平らなところに置く

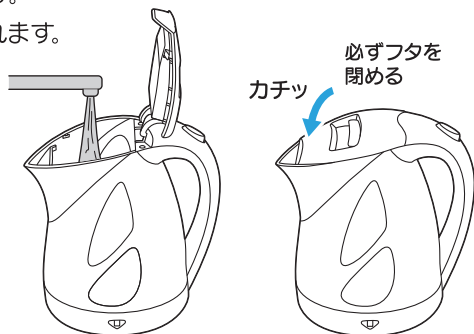
② 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源は、AC100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。



## 2. 本体に水を入れる

- ① 本体を電源スタンドからはずします。
- ② フタを開けて、必要な量の水を入れます。
- ③ フタを確実に閉めます。



### 湯沸かし時間の目安(水温20℃)

最大容量	時間
1.7L	約12分

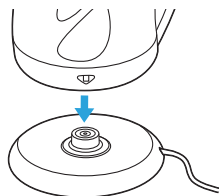
※ 水温・水量・室温などの条件によって、湯沸かしの時間は異なります。

### お願い

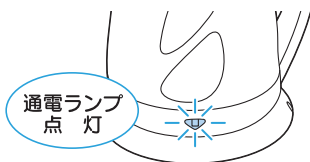
- 最低水位以下の水量で沸かさないでください。故障の原因になります。
- フタが開いていると沸とうしても電源が切れません。必ず閉めてください。
- 保温機能がありませんので、必要なときに沸かしてください。

### 3. 本体を電源スタンドにのせ、電源スイッチを入れる

① 本体底部にあるプラグを、電源スタンドのジャックに差し込みます。



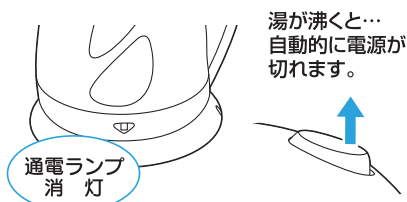
② 電源スイッチの「I」を押し、「入」にします。通電ランプが点灯します。



### 4. お湯が沸いて電源が切れる

お湯が沸くと自動的に電源が切れます。電源スイッチが「切」に戻り、通電ランプが消灯します。

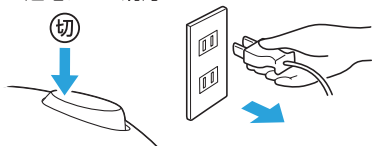
- 使用中は本体（特に注ぎ口・フタ付近）が熱くなります。やけどにご注意ください。



途中で電源を切るには(異常が起きたときなど)

- 電源スイッチの取っ手側を押し電源を切ります。
- 電源プラグをコンセントから抜きます。

「O」を押す  
通電ランプ消灯



連続して湯沸かしするには

本体に水を入れ、約5分本体が冷めるまで待ちます。その後電源スイッチを「入」にします。



- 連続して湯沸かしするとスイッチ付近が高温になります。必ず一旦本体を冷ましてください。



# お手入れ方法(つづき)

## こんなときは

- 沸かしたお湯に白やキラキラした浮遊物がある。
- 乳白色、黒点、虹色などに変色した。
- 赤サビ状の斑点(もらいサビ)がついた。
- ザラザラしている

アルカリイオン水やミネラルウォーターのご使用や水道水の水質によって、ご使用にともない本体  
内側に水あかが付着します。これはミネラル分などの作用によるもので衛生上問題ありません。

汚れがひどくなったらクエン酸洗浄をしてください。

アルカリイオン水やミネラルウォーターをご使用の場合は特に汚れやすくなります。定期的にクエン酸洗浄でお手入れすることをおすすめいたします。

## クエン酸洗浄

### 1. 本体に水を入れ、クエン酸を加える

- ① 本体に最高水位まで水を入れます。
  - ② クエン酸を約30g加え、かき混ぜます。
- 最高水位以上の水を入れないでください。

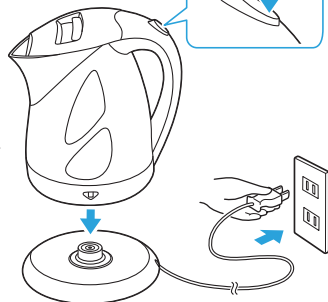
水(最高水位まで)  
クエン酸 約30g



### 2. 本体を電源スタンドにのせ電源を入れる

- ① フタを確実に閉めます。
- ② 本体を電源スタンドにのせ電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ③ 電源スイッチを「入」にします。  
通電ランプが点灯します。
- ④ お湯が沸いたら電源が切れます。  
電源スイッチが自動的に戻り通電ランプが消灯します。

電源「入」



### 3. 約1時間放置する

- クエン酸洗浄のお湯を飲まないでください。

### 4. お湯を捨てる

- ① 本体を電源スタンドからはずし、お湯を捨ててください。
- ② 本体内側を水ですすぎ、ティッシュペーパーでふきます。

1時間経ったら捨てる  
やけどに  
注意



### 5. 水を入れて沸かす

- ① クエン酸のにおいを取るために、最高水位まで水を入れて沸かします。
- ② 沸いたらお湯を捨てます。

- 汚れが落ちにくい場合は繰り返しクエン酸洗浄を行います。
- クエン酸は薬局などでお求めになれます。(クエン酸は食品添加物なので食品衛生上無害です。)

# 修理を依頼される前の点検方法

状 態	原 因	処 置
湯が沸かない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
通電ランプが点灯しない	本体が電源スタンドに接続されていますか？	本体底部にあるプラグを電源スタンドのジャックに差し込みます。
	電源スイッチが『入』になっていますか？	電源スイッチの「I」を押し、『入』にします。
沸く前に電源が切れる	水が最低水位より少なくなっていますか？	本体を冷ました後、最高水位以下・最低水位以上の水を入れ、電源スイッチを入れます。
湯がふきこぼれる	水が最高水位より多く入っていますか？	
沸とうしているのに電源が切れない	フタが閉まっていますか？	フタを閉めてください。フタが閉まっていないと電源が切れません。
湯沸かしの音が大きくなった	本体内側底面に水あかが付着していませんか？	本体内側をお手入れしてください。汚れがひどいときはクエン酸洗浄をしてください。(8ページ)
お湯に白い浮遊物がある	本体内側に水あかが付着していませんか？	本体内側に付着している水あかがはがれているためです。本体内側をお手入れしてください。汚れがひどいときはクエン酸洗浄をしてください。(8ページ)
本体内側の壁がはがれたように見える		
本体内側に水あかが付着した	水に含まれるミネラル分や金属イオンが結晶となって残ったため、ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かすと付着しやすくなります。	
お湯がにおう	水道水を使用した場合、カルキのにおいがする場合があります。ミネラルウォーターや浄水器で浄水した水を使用してください。なお、本体の構造上、プラスチックのにおいを取ることはできません。	
プラスチックのにおいがする	使い初めにプラスチックのにおいがする場合があります。次の方法でやわらげることができます。 ①水を最高水位まで入れる。 ②クエン酸10gと、重曹(炭酸水素ナトリウム)をスプーン2杯程度入れる。 ③沸かす。 ④湯を捨て水で十分にすすぎ、本体が冷めたらティッシュペーパーでふく。	
電源プラグが異常に熱くなる	コンセントの差し込みがゆるくなっていますか？	ゆるくないコンセントを使用してください。
電源コードに触れると通電ランプが消える	電源コードや電源プラグのブッシングに傷がありませんか？	電源コードが断線しかけています。ただちに使用を中止してください。
こげくさいにおいがする	⇒	ただちに使用を中止してください。
本体が部分的に変形している	⇒	ただちに使用を中止してください。



愛情点検

## 長年ご使用の電気ケトルの点検を！

上記の表を参考に処置した後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。

故障や事故を防止するため、必ず点検修理を販売店にご相談ください。

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点は  
**お買い上げ販売店にご相談ください。**

ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合

株式会社 **丸山技研**

〒959-1225 新潟県燕市中川604

TEL 0256-63-2422

## 保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

— 保証期間 —  
お買い上げの日から1年

## 補修用性能部品の保有期間

- 電気ケトルの補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。
- この期間は経済産業省の指導によるものです。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

## 修理を依頼されるときは

### ■保証期間中

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書／取扱説明書の記載内容により修理いたします。

### ■保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

### 保証書にご記入いただいた個人情報について

※ご記入いただいたお客様の個人情報は商品の修理・交換に関わる作業のみ使用させていただきます。

※修理・交換以外の業務や第三者に提供することは一切ございません。

# ラノー 電気ケトル 1.7L 無料修理保証書

品番	MMJ-0694
型番	MAK-917A

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書の記載にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、お客様宅での出張修理をご希望の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

保証期間	本体お買い上げ日より <b>1</b> 年無料	お買い上げ日	年 月 日
※お客様	お名前  様	住所	
		TEL	
※販売店	店名  印	住所	
		TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
    - (イ) お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
    - (ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や損傷。
    - (ハ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
  - 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

	修理実施日	修理内容	担当者
サービスマモ			

株式会社 **丸山技研**

〒959-1225 新潟県燕市中川604

TEL 0256-63-2422

<https://www.maruyama-giken.co.jp>